

屋外展示園



ソシンロウバイ【香りの植物】



ウメ '紅冬至'【サクラ・ウメ園】



ウメ '八重寒紅'【サクラ・ウメ園】



オオマツユキソウ
【北米東部の植物】



寒ボタン【ボタン・シャクヤク園】



フユザクラ【サクラ・ウメ園】



ユチャ【雲南の植物】



ハクモクレンの葉芽

寒さを耐える

一年のうちでもっとも寒さが厳しいこの時期、屋外の樹木はその寒さに耐えるために、種類によっていろいろな工夫をして寒さを凌いでいます。

早春に白い花を咲かせる中国原産のハクモクレンの花芽や葉芽は毛皮のコートのような皮につつまれています。またサクラの仲間やコナラの仲間などは芽鱗(がりん)とよばれる皮を瓦状にならべて、芽を保護しています。冬芽の観察はこの時期ならではの植物園での楽しみです。

正月の縁起植物

新年を迎えるにあたって魔除けや縁起のよい植物を飾る風習の多くは、江戸時代から始まったとされています。その一つに「千両、万両」という語呂合わせで、センリョウ、マンリョウの枝、鉢植えが園芸店などの店頭で見られます。いずれの植物とも冬に緑色の葉を着けている常緑樹ですが、センリョウはセンリョウ科、マンリョウはヤブコウジ科に属します。

センリョウやマンリョウは中国南部から東南アジアにかけて広く分布しており、中国ではこれらの植物は薬に用いられています。近年、国内では実着きの良い選抜品種や果実の白い品種が多く流通するようになりました。

「万両」や「千両」以外にも「百両」、「十両」にそれぞれ当てられた植物があります。百両にはカラタチバナ、十両にはヤブコウジで、いずれもヤブコウジ科に属し、この時期赤い果実を着けます。

展示温室



ドンペア【熱帯雨林植物室】



カエンカスラ
【熱帯雨林植物室】



ヨウラクツノアナナス
【熱帯雨林植物室】



センリョウ



マンリョウ



ハイダウンツバキ
【雲南温室】



プリムラ・シネンシス
【高山・絶滅危惧植物室】



フラグミペディウム【ラン温室】



カラテア【熱帯雨林植物室】
黄色い苞(ほう)が二列に重なり合ってつく風変わりな花序(かじょ:花の集まり)は、ガラガラヘビの尾の先端のガラガラと似ています。



コチョウラン【ラン温室】



カトレア【ラン温室】

